

30周年シンポジウム

知恵を集めて できること

～阪神・淡路大震災から30年を超えて～

震災の教訓を
ともに未来に繋ぐ



ひょうご安全の日推進事業

この事業は「公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構」補助金を財源とする「ひょうご安全の日推進県民会議」の助成を受けて事業をおこなっています

第1部 トークセッション

阪神・淡路大震災から始まった
専門家支援

広原 盛明

[京都府立大学名誉教授]

森川 憲二

[兵庫県弁護士会]

野崎 隆一

[NPO法人神戸まちづくり研究所]

コーディネーター

津久井 進 [兵庫県弁護士会]

第2部 活動報告

近年の大規模災害における
支援活動

名倉 大貴

[兵庫県弁護士会]

第3部 パネルディスカッション

災害ケースマネジメントに基づいた
これからの被災者支援

木下 健一

[阪町地域包括支援センターセンター長]

菅 磨志保

[関西大学社会安全学部准教授]

上田 知史

[能登町危機管理監]

コーディネーター

山本 千恵 [兵庫県行政書士会]

オンライン同時開催
参加費無料

会場

湊川神社楠公会館

神戸市中央区多聞通3丁目1-1

アクセス

JR神戸駅 徒歩3分

阪急・阪神・山陽電車 高速神戸駅 徒歩3分

神戸市営地下鉄 大倉山駅 徒歩5分

会場参加の方は事前申込みが必要です。
下記QRコードにて必ずお申込みをお願いします。
(先着150名)

申込はこちら ▶

締切：9月4日(金)



WEB参加の方は事前申込みは不要です。
当日お時間になりましたら右記QRコード
にてご参加ください。

